

経営比較分析表（平成30年度決算）

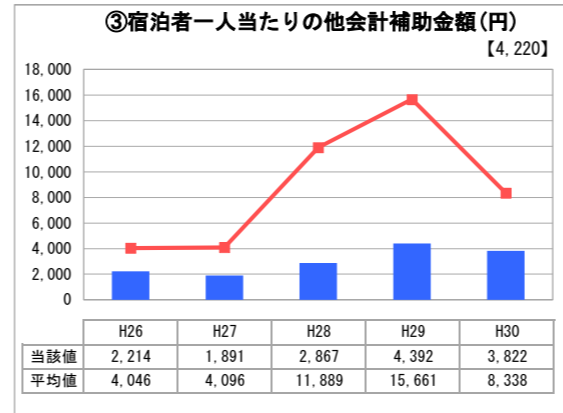
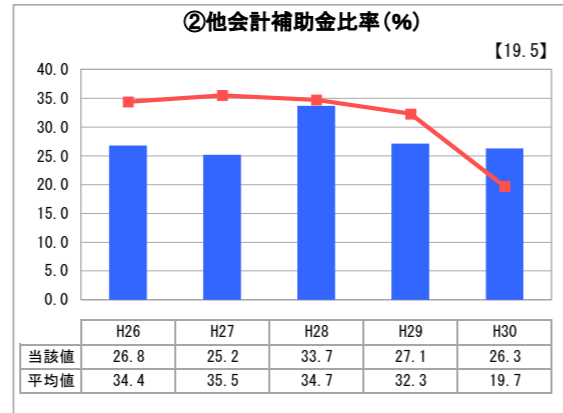
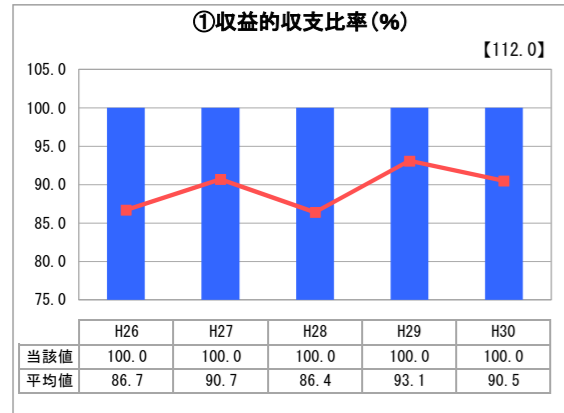
兵庫県佐用町 笹ヶ丘荘

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	観光施設事業	休養宿泊施設	A1B1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	建物延面積(m ²)	宿泊定員数(人)	
該当数値なし	該当数値なし	957	55	

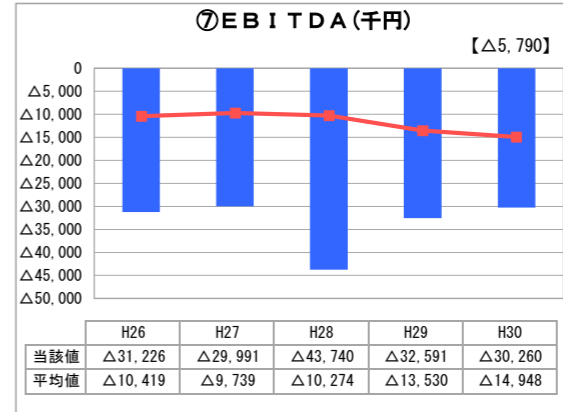
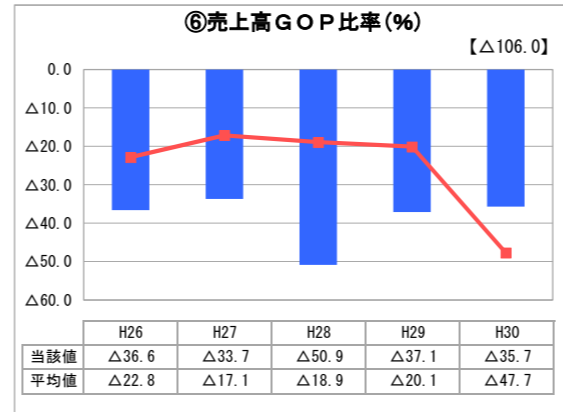
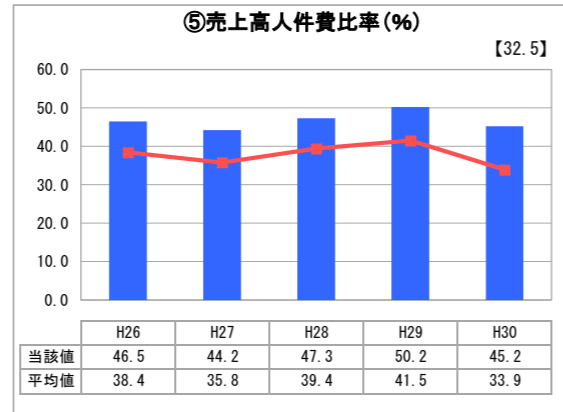
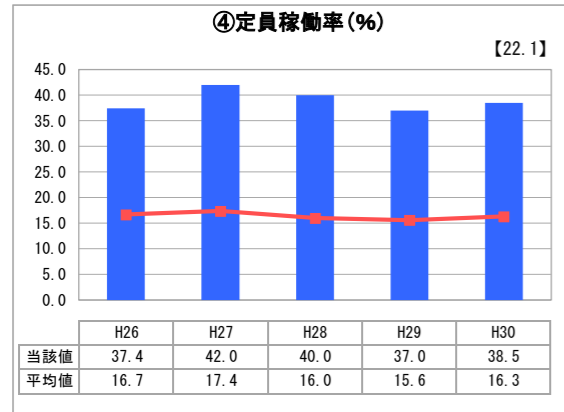
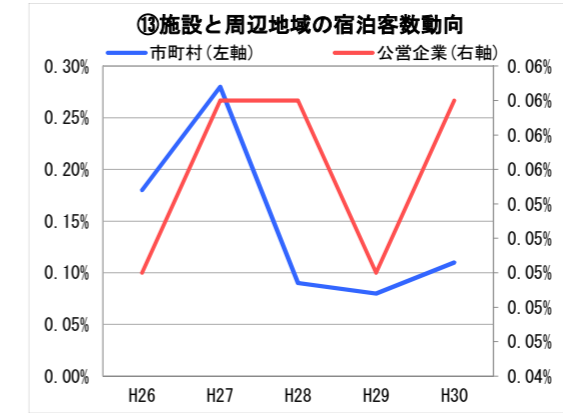
客単価(円)	指定管理者制度の導入	インターネットによる予約割合(%)
5,399	導入なし	0.0
バリアフリー法の基準適合性	トイレ洋式化率(%)	Wi-Fi設置
有	100.0	有

グラフ凡例	
■	当該施設値(当該値)
—	類似施設平均値(平均値)
【	平成30年度全国平均

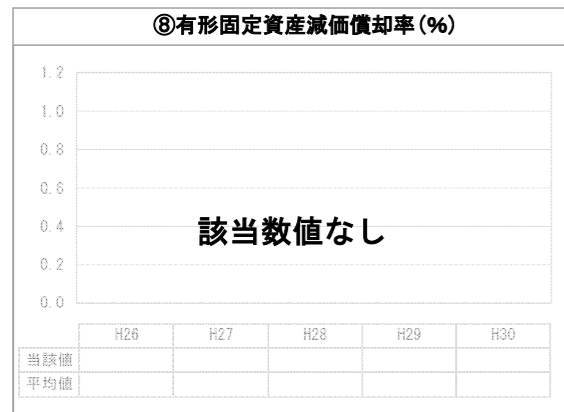
1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

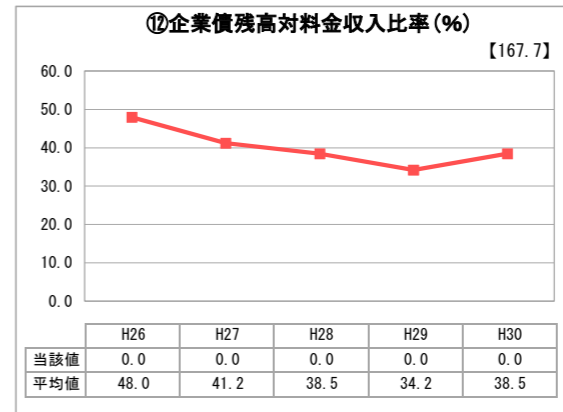
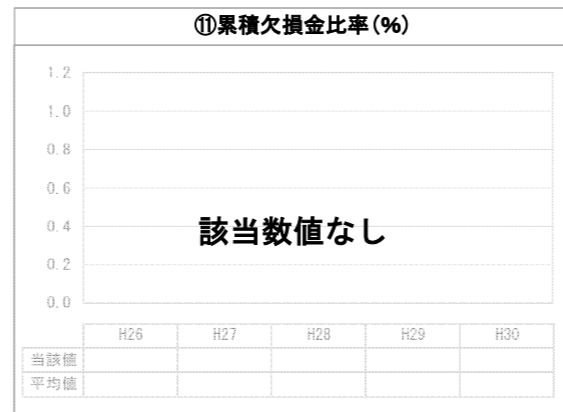


⑨施設の資産価値(千円)

12,941

⑩設備投資見込額(千円)

424,000



分析欄

1. 収益等の状況について
 本施設では、①③④⑥で類似施設平均値を上回り、②⑤⑦で下回っている。高い稼働率により売上は確保できているものの、高い人件費比率や施設の老朽化による修繕費用の増加により収益力を弱めている。今後は更に人員の適正配置を図るとともに、料金の改訂に向けた検討に取り組みたい。
 本施設は建築から47年、大規模改修から27年が経過しており、毎年多額の修繕費および設備の更新費が発生していることが収益率改善の大きな障害となっている。

2. 資産等の状況について
 本施設は施設の老朽化に伴い、修繕費・更新費ともに増加の傾向となっている。修繕方法や更新物品の選定などを慎重に検討し、コスト削減に努力していく。

3. 利用の状況について
 本施設はゴルフ場のホテルと並び、本町の基幹となる宿泊施設である。宿泊者数・定員稼働率ともに堅調な数字で推移している。しかし一方で、上記の通り管理経費の負担が重く収益性を損ねている。

全体総括
 本施設の課題は、老朽化による維持管理経費の削減にあると言える。修繕か更新か、または施設の建て替えかを計画的に判断しつつ、コスト削減を図りたい。